表 1 主要形質の調査結果

形質	KSP1403	ポコロ	備考
越冬性	4.8	3.9	極不良1~極良9、2場所(北農研、天北)・2カ年平均
早春草勢	4.6	4.1	極不良1~極良9、2場所(北農研、天北)・2力年平均
雪腐大粒菌核病罹病程度	3.1	3.8	無または極微1~甚9、酪農試2、3年目、北見2年目の平均
"	3.2	4.4	〃、耐寒性特検(酪農試)2019年・積雪無防除区
紅色雪腐病罹病程度	1.2	2.3	//、天北2力年平均
雪腐病抵抗性	やや強~強	やや強	耐寒性特検(酪農試)
耐寒性	やや強	中	耐凍性、耐寒性特検(酪農試)
収量比(3年目/2年目)	81	80	%、年間乾物収量の比、2場所(北農研、天北)平均
雑草程度	1.5	1.9	無または極少1~極多9、畜試3年目、夏・秋の平均
葉枯性病害罹病程度	3.0	4.5	無または極微1~甚9、総合病害、北農研3年目2番草
出穂程度	2.1	1.9	無1~極多9、天北3年目
草丈	27	27	cm、刈取り時、2場所(北農研、天北)・2カ年平均
秋の草勢	3.6	3.7	極不良1~極良9、2場所(北農研、天北)・2カ年平均
秋の被度	97	96	%、3年目秋、2場所(北農研、天北)平均

<sup>2</sup>カ年平均は播種後2、3年目の平均値

表 2 年次別の乾物収量

年次 品種系統		乾物収量(kg/a)			同左指数(%)			年次	品種系統	乾物収量(kg/a)			同左指数(%)		
十久 四性尔利	北農研	天北	平均	北農研	天北	平均	+火	四性术机	北農研	天北	平均	北農研	天北	平均	
1年目 <sup>1)</sup>	KSP1403	5.3	20.7	13.0	106	92	95	3力年	KSP1403	135.9	126.3	131.1	104	97	101
<u>合計</u>	ポコロ	5.0	22.4	13.7	100	100	100	合計	ポコロ	130.7	129.7	130.2	100	100	100
2年目	KSP1403	81.0	49.2	65.1	102	99	101	2力年2)	KSP1403	130.6	105.6	118.1	104	98	101
合計	ポコロ	79.8	49.4	64.6	100	100	100	合計	ポコロ	125.7	107.3	116.5	100	100	100
3年目	KSP1403	49.6	56.4	53.0	108	97	102			•				<u>-</u>	
合計	ポコロ	45.9	57.9	51.9	100	100	100								

<sup>1)</sup> 掃除刈りを除く合計. 2) 2カ年合計は播種後2、3年目の合計

## 表3 季節別の乾物収量

季節	品種系統	乾物収量(kg/a)			同左指数(%)			季節 品種	品種系統	乾物収量(kg/a)			同左指数(%)		
子即	印作不利	北農研	天北	平均	北農研	天北	平均	字即	四性术机	北農研	天北	平均	北農研	天北	平均
春	KSP1403	33.2	21.8	27.5	101	104	102	秋	KSP1403	14.0	13.1	13.5	102	98	100
	ポコロ	32.9	20.9	26.9	100	100	100		ポコロ	13.7	13.3	13.5	100	100	100
夏	KSP1403	18.2	18.0	18.1	111	92	101								
	ポコロ	16.3	19.5	17.9	100	100	100								

春:5,6月、夏:7,8月、秋:9,10月.播種後2、3年目の平均値

表 4 兼用利用条件における生育・収量(北農研)

形質	KSP1403	ポコロ	備考
出穂始	6月6日	6月2日	1番草、2カ年(播種後2、3年目)の平均値
越冬性	4.4	3.7	2カ年(播種後2、3年目)の平均値
葉枯性病害罹病程度	3.8	4.8	総合病害、3年目1番草
草丈(1番草)	62	68	cm、2カ年(播種後2、3年目)の平均値
草丈(再生草)	30	31	cm、2番草以降の平均、2カ年(播種後2、3年目)の平均値
秋の被度	99	97	%、3年目秋
3力年合計乾物収量	184.7(100)	184.7(100)	kg/a、1-3年目の合計、カッコ内は指数
2力年合計乾物収量	178.8(100)	179.5(100)	kg/a、2カ年(播種後2、3年目)の合計、カッコ内は指数
1番草乾物収量	52.2(93)	56.0(100)	kg/a、2カ年(播種後2、3年目)の平均値、カッコ内は指数
再生草合計乾物収量	37.2(110)	33.9(100)	kg/a、2番草以降の合計、播種後2、3年目の平均値

<sup>1</sup>番草は採草(一斉刈り)、2番草以降は放牧を模した多回刈りを行った

詳しい内容については、次にお問い合わせ下さい。 道総研畜産試験場 畜産研究部 飼料生産技術グループ 藤井弘毅

電話:0156-64-0621 FAX:0156-64-6151

E-mail: fujii-hiroki@hro.or.jp